



先制トライ奪げ中京大崩す

宮浦監督 Interview

試合開始直後から自陣でのプレーが長く続き、なかなか攻撃する時間が作れなかった。ゲームを通じてディフェンスを粘り強く続けた我慢の末にめぐってきた、数少ないチャンスを確認し得点に結びつけられた。

今回、硬式野球部をはじめたくさんの方の素晴らしい応援が、選手たちの気持ちに火を付けた。熱量につなげられた。



福工大		中京大
17	前半	7
12	後半	14
29	TOTAL	21

全国大会3回戦のご案内

日時: 12月17日(日)11時半 ~

場所: ヨドコウ桜スタジアム(大阪)

ラグビーの全国大会2回戦が11月26日にベスト電器スタジアム(福岡)で行われ、福工大が中京大を下し、3回戦へ進むことになった。

福工大は、前半8分讃井良太(社環3年)がトライを決め、先制。その後13分にサーフィ・イライシア(社環1年)のトライで追加点を奪った。

試合展開は、勢いのある中京大に福工大が押し込まれる場面が多かったが、福工大の粘り強いディフェンスで中京大を退けた。

この日、福工大硬式野球部の部員をはじめ本学教職員やOBなど、多くの方が応援にかけつけ、声援を送った。中京大の応援も素晴らしく、両校の応援席がおおいに盛り上がった。応援席での一体感も、学生スポーツの魅力の一つだ。